



和やかな雰囲気で行われた情報交換会

白谷3区町内会（林博行会長）と町の情報交換会が白谷福祉会館で開催され、白谷3区町内会員と町職員合わせて20人が参加しました。
町内会からの要望で、テーマを「健康で安心して暮らせるまちづくりについて」として、町担当者から「後期高齢者医療制度」と「介護保険制度」について概要を説明。参加した町内会員からは、制度についての質問や意見が寄せられました。
町では今後も町民のみなさんとの情報交換の場を設けたいと思っていますので、是非ご活用ください。

7 | 7
地域と情報を交換

白谷3区町内会
情報交換会



講師からアドバイスを受けながら俳句づくりに取り組む小平中学生

小平中学校の校内俳句大会が同校で開催され、全校生徒69人が俳句づくりに取り組みました。
鬼鹿なぎさ俳句会の中原貴会長と城順さんが講師として訪れ、体育館で季語の種類や選び方など俳句のつくり方を説明しました。この後、生徒らは校庭やグラウンドなど校舎敷地内を歩きながら、俳句づくりを始めました。
この日は1人3句つくるのが目標。生徒らは講師からアドバイスを受けながら、真剣に俳句づくりに取り組んでいました。

7 | 9
全校生徒が俳句づくり

小平中学校
校内俳句大会



3町の特産品を求めて賑わった交流移住・物産PRキャラバン

小平、空知管内の幌加内、沼田の交流移住・物産PRキャラバンが15日からスタートしました。
このキャラバンは、3年かけて道の各支庁圏域を巡り、3町の魅力と物産をPRするもので、2年目となる今年は浦河町（日高）、帯広市（十勝）、釧路市（釧路）、根室市（根室）の道東4支庁管内で行いました。
特設会場には、開始時間前から多くの人が訪れ、産地ならではの品を買い求めていました。
また、3町の移住・定住を紹介するプロモーションDVDの上映や、特産品が当たる抽選会も同時に行われ大盛況の内に終了しました。

7 | 15~19
3町の特産品を販売

小平・幌加内・沼田3町広域振興協議会交流移住・物産PRキャラバン



優勝した3名の消防士（左から高濱翔太さん、伊勢田浩平さん、斉藤真生さん）

第38回全道消防救助訓練大会が札幌市消防学校で開催され、道内32の消防本部から隊員160人が出場し、各科目で訓練の成果を競い合いました。
全17チームが参加した「ほふく救出」には留萌消防組合消防署小平支署から3名の消防士（伊勢田浩平さん、高濱翔太さん、斉藤真生さん）が出場。日頃の訓練の成果を発揮した小平支署チームは、見事優勝を果たしました。
優勝した3名の消防士は、8月20日に神奈川県横浜市で開催される、第38回全国消防救助訓練大会に北海道代表として出場します。

7 | 18
日頃の訓練成果を発揮

第38回全道消防救助訓練大会で優勝